



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学留学生センター紀要発刊を祝して
Author(s)	金川, 弘司; Kanagawa, Hiroshi
Citation	北海道大学留学生センター紀要, 1
Issue Date	1997-10
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/45546
Type	other
File Information	BISC001_001.pdf



北海道大学留学生センター紀要発刊を祝して

北海道大学留学生センター長

金 川 弘 司

北海道大学留学生センターが平成3年に創設されて以来、6年目を機に、留学生センターの先生方の中から年報や報告書ばかりでなく、研究論文を発表する場としての紀要発刊をしたいとの気運が高まって参りましたことは、当センターの発展を更に高めることと考えられます。先生方の努力が実って、ここに第1号の発行となったことは喜びに堪えません。

教育と研究は車の両輪のように大切なものだと思います。質の良い教育のためには質の高い研究が必要ですし、自分の研究内容を教育現場に取り入れることによって、学生たちもその教育内容に興味を示すと思います。一部の人々の間に紀要の評判とか審査制度が問題になっておりますが、自分たちが良い研究をして立派な論文を紀要に投稿しない限り、紀要は育たないと思います。どんどん良い論文が紀要に掲載されれば、日本中・世界中の研究者が注目し、活用することになると思います。

私事の例で恐縮ですが、私自身は紀要で育ち、紀要で研究者としてデビューしたと思っております。今から30年以上前になりますが、獣医学部の英文紀要(Jpn. J. Vet. Res.)に研究論文を数篇投稿したところ、これを読んだカナダの教授から共同研究の申し入れがあり、その後の10年間に至る外国での研究生生活の端緒となりました。カナダ留学を決めた直後にアメリカ、セイロンの教授からも共同研究の申し入れがありましたが、これら外国人研究者が私の研究内容を知ったのは総て獣医学部英文紀要に掲載された私の研究論文からでありました。私以外にも、獣医学部内の多くの人たちが紀要によって諸外国の研究者と交流したり、共同研究をする機会に恵まれた例は多数あると思います。また、数多くの研究論文や学位論文が紀要に投稿され、優秀な修士・博士を輩出して来ました。

今回、北大留学生センター紀要第1号に9篇の立派な研究論文が投稿されましたが、今後もすばらしい研究論文がどんどん紀要に投稿され、立派な紀要に育って行くことを期待致します。